

業態別の住宅ローン新規貸出額及び貸出残高に関する調査結果 (2023年度分)

独立行政法人住宅金融支援機構（本店：東京都文京区後楽1-4-10、理事長：毛利 信二）が実施した「業態別の住宅ローン新規貸出額及び貸出残高に関する調査結果（2023年度分）」についてお知らせします。

本調査結果の詳細は、機構ホームページをご覧ください。

(https://www.jhf.go.jp/about/research/loan_zandaka.html)

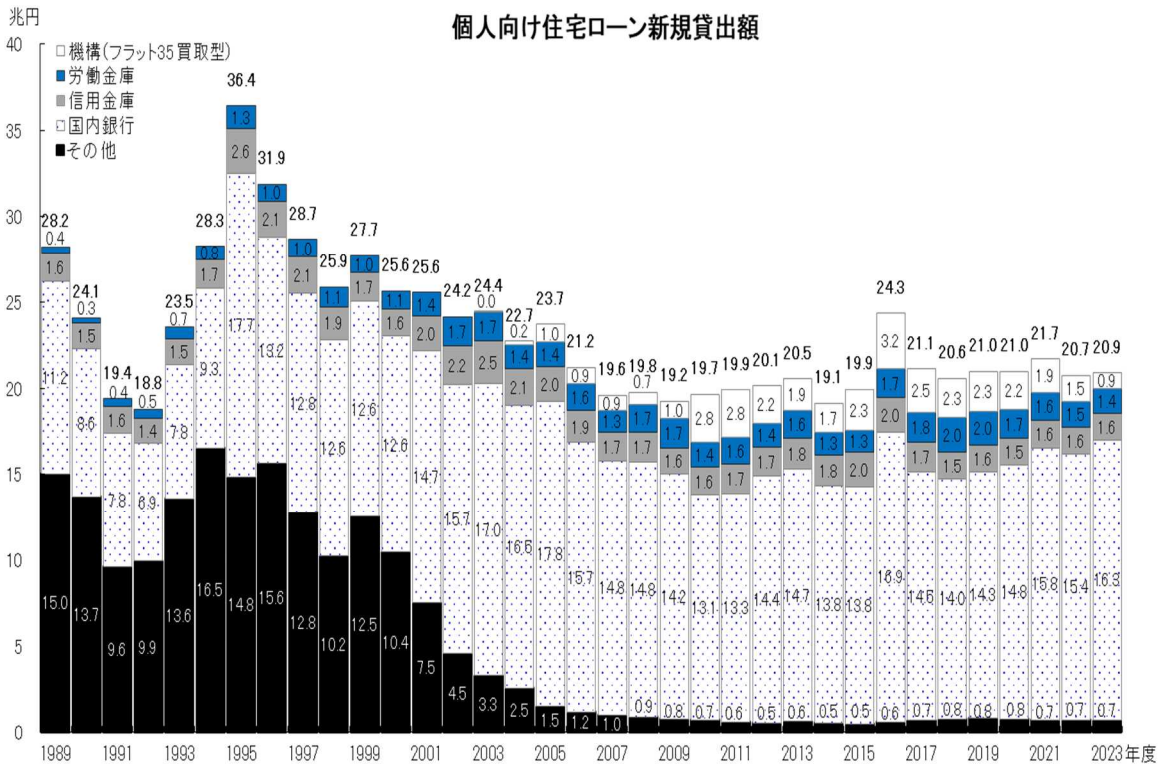
調査の概要

本調査は、住宅ローン市場の規模を把握するため、当機構が日本銀行統計に加え、各業界団体等の協力を得て業態別の住宅ローン新規貸出額及び貸出残高を調査し、その結果をとりまとめたものです。

調査結果の主なポイント

<個人向け住宅ローン新規貸出額>

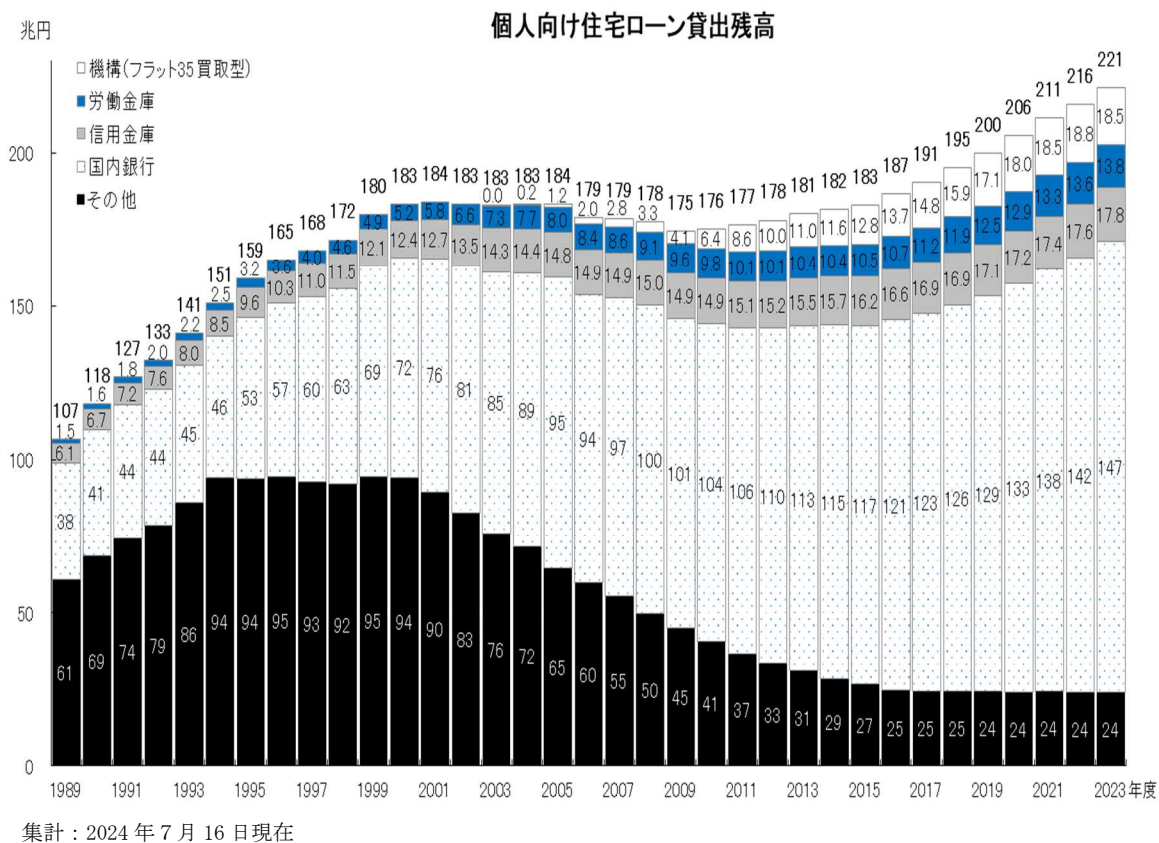
○ 2023年度の新規貸出額は、20兆8,982億円（前年度比0.8%増）となりました。



集計：2024年7月16日現在

<個人向け住宅ローン貸出残高>

○ 2023年度末の貸出残高は、221兆3,717億円（前年度比2.5%増）となりました。



本リリースに関するお問い合わせ先

住宅金融支援機構 経営企画部広報グループ 西村/熊谷/中田/甲斐/長谷川 TEL 03-5800-8019

住宅金融支援機構ホームページ <https://www.jhf.go.jp/>